

杵築市議会議長
河野有二郎

政治・経済を安定する年に



平成25年の年頭にあたり、市議会より謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆様には、明るい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますとヨーロッパの信用不安が益々悪化して世界中に不況をもたらし、その上にわが国においては一昨年3月の東北大震災の復旧・復興が思うように進まず、被災地の多くの方々は仮設住宅のままで二年目の冬を迎えております。全国の皆様とともに一日も早い復興を願つてやみません。

年末を目前にして衆議院が解散して総選挙が実施されました。民主党が政権をとつて三年余り、その間に三人の総理大臣が変わりました。これでは政治が安定したとは言えません。国民にとつては何かわりきれない三年間でありました。新しい政府には内外から信頼される政治を続けてほしいと祈っています。

わが杵築市においても今年の秋

母校杵高の想いを共有する方々の郷土愛・愛校心によるものと、誇りに感じています。

杵築市長
八坂恭介

さらなる行政改革を！



明けましておめでとうござい

ます。市民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

昨年を振り返ってみると、一番の話題は何といっても、杵築高校野球部の「夏の甲子園初出場」でした。その感激と歴史的瞬間を体感したい気持ちで、私も甲子園球場に足を運びました。全国各地から、杵築高校OBや杵築市に変わら多くの皆さん熱気にあふれたアルプススタンドは超満員でした。あの大観衆に圧倒された選手の緊張感で、前半は歯車がかみ合いませんでしたが、4回から平常心を取り戻してよく踏ん張り、しのいでくれました。大分県代表として堂々と闘ってくれたと誇りに思います。そして、わずかの期間で約8500万円に上る支援金が集まつたことも、郷土杵築・母校杵高の想いを共有する方々の郷土愛・愛校心によるものと、誇りに感じています。

今年を振り返りますとヨーロッパの信用不安が益々悪化して世界中に不況をもたらし、その上にわが国においては一昨年3月の東北大震災の復旧・復興が思うように進まず、被災地の多くの方々は仮設住宅のままで二年目の冬を迎えております。全国の皆様とともに一日も早い復興を願つてやみません。

年末を目前にして衆議院が解散して総選挙が実施されました。民主党が政権をとつて三年余り、その間に三人の総理大臣が変わりました。これでは政治が安定したとは言えません。国民にとつては何かわりきれない三年間でありました。新しい政府には内外から信頼される政治を続けてほしいと祈っています。

私は市長選挙が行われます。それと同時に市議会議員の補欠選挙も実施される予定となつております。私ども議員といたしましても一度とあるような不祥事が起こらないように努力する所存でございます。長い不況の中で市の企業活動は冷え込み雇用が減少しております。そのような中で消費税の増税が実施されます。そのうえにTPP交渉参加が取り沙汰されています。内政・外交において新政府に期待するところは大変大きいものがあると思つています。

私たち日本国民は戦後68年、幾多の困難を乗り越えて今日の繁栄を築きあげてまいりました。必ずしも将来に再生すると信じています。

私ども市議会も議会改革を進めながら去る11月の月末の三日間、市内各地に出向いて議会活動の報告と市民の皆様との交流を深めました。このようないい機会を設けながら市民の皆様に少しでも議会活動を理解していただき身近にご意見をお聞きすることによって市政に反映してまいりたいと思っています。

今年一年が市民の皆様それぞれにとって、希望に満ちた年となり、元気にご活躍されますようご祈念申し上げご挨拶いたします。

さて、慌しい師走に衆議院議員の総選挙が行われ、政権交代、新しい内閣がスタートしました。市政をあずかる者としては、まず、早急に東日本大震災の復興と景気回復を図つていただき、社会保障と税の一括改革やTPP、原発問題など、将来の生活設計が容易にできる、安心・安全な社会の実現を希求します。

杵築市では、第2次行政改革大綱・行政改革アクションプランの視点に立つた行政経営の実現、後期プラン(平成25年度～28年度)が始まります。重点改革項目は、①新たな価値を創造し、市民本位の公共サービスの提供、③持続可能な財政基盤の確立です。

また、いじめや虐待、そして自殺や殺人事件など、社会不安の中で、「まちづくり」は「ひとづくり」からといわれます。本市の発展のために、これまでの教育をさらに充実・発展させ、家庭、学校、地域が連携して取り組まなければなりません。地域の宝として子どもを育て、未来をより豊かにするために、市民一丸となつて進められるように、議会とともに「杵築市教育立市宣言」を行いたいと考

えています。

どうぞ、本年もなお一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。